



Shin-Ukiyoe DOUTONBORI

2026 84×60cm

サロン・ドトーン（ドートンヌ）2026 入選作品

Okamoto Tatuharu

岡本 辰春

独自手法で制作したデジタルアートを和紙にプリントして完成する
エディションナンバー1／1、一点限りの作品です

Okamoto Tatuharu

岡 本 辰 春



京都を拠点に活動。

1997年、パソコンやデジタルカメラ、プリンターを駆使した独自手法を考案。「現代版の浮世絵」をコンセプトにして作品制作を始める。

本来、浮世絵というものはその時代の最新技術を駆使したポップアートであり、古美術で終わるものではありません。

季節、天候、時間帯の表現を巧みに表現し、大胆な構図が魅力の浮世絵。それらの特徴を作品に取り入れながら「現代版の浮世絵」をテーマに制作しています。

また、同じ作品を複数点制作する浮世絵やその他の版画作品とは異なり、自作品においては「エディション・ナンバー 1/1」。この世にたった1点しか存在しないという価値を持たせています。

ハイテク技術によって容易にコピーが可能になった現代において、版画作品でありながらあえて作品を複数点制作せず、手作り作品と比べてもなんら遜色のないデジタルアート作品を目指しています。

Kiyomizu-Sannenzaka
1997 84 × 60cm



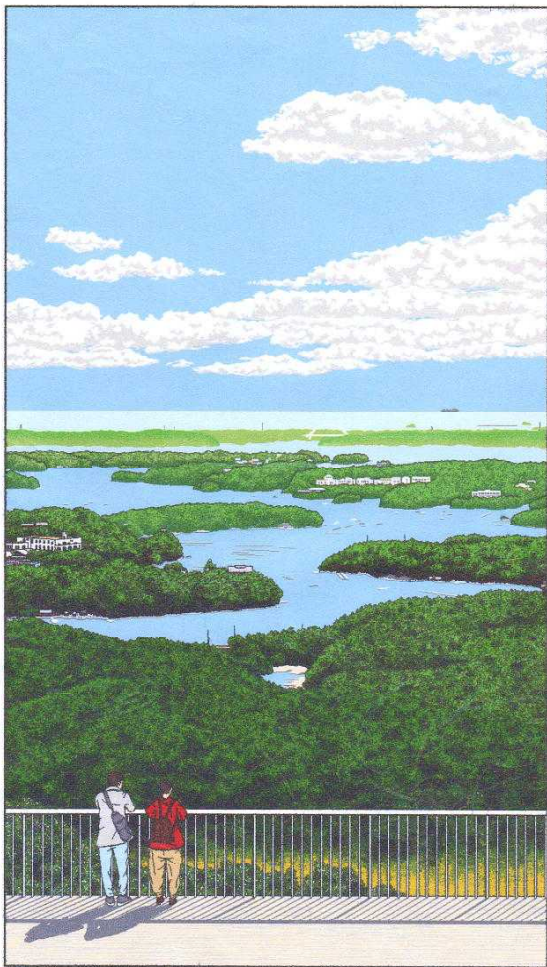
Horai-kyo Bridge at dusk
2004 52 × 73cm



Heian-jingu shrine
2006 84 × 60cm



Maruyama-zakura
2011 52 × 73cm

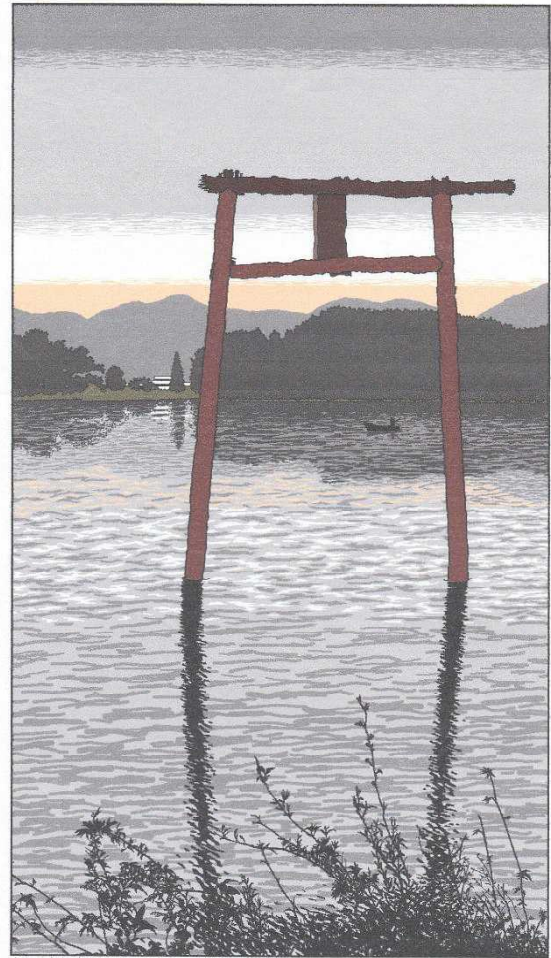


令和八十余州島所同会 志摩國 奥度湾横山展望台

岡本辰春 画

Ago Bay

2023 84 × 60cm



令和八十余州島所同会 岩代國 碓氷代湖金比羅鳥居

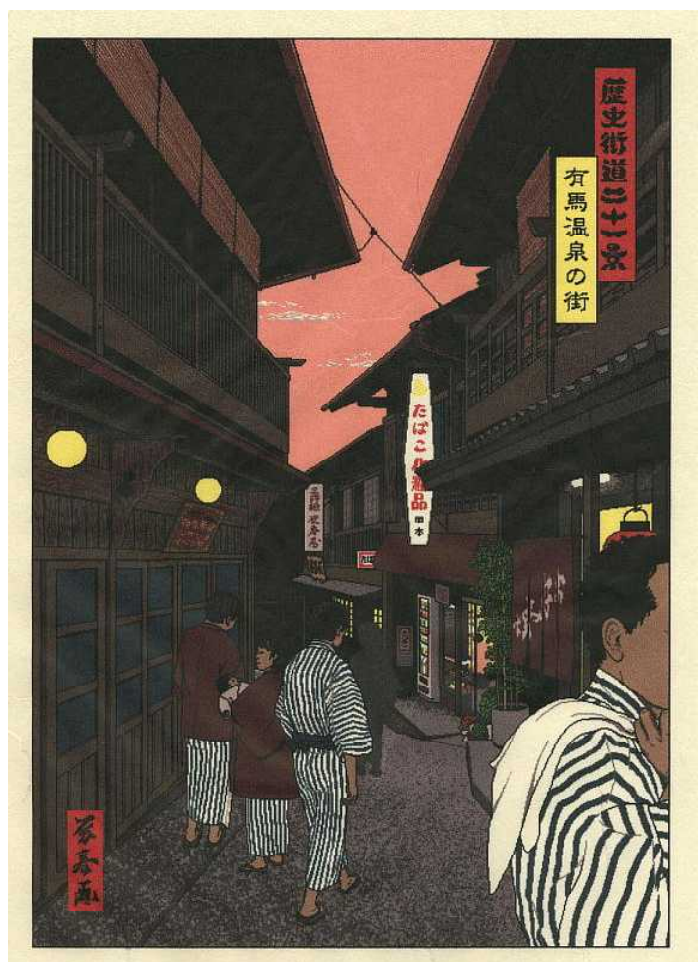
岡本辰春 画

Inawashiro Lake

2021 84 × 60cm



Shirarahama beach
2000 73 × 52cm

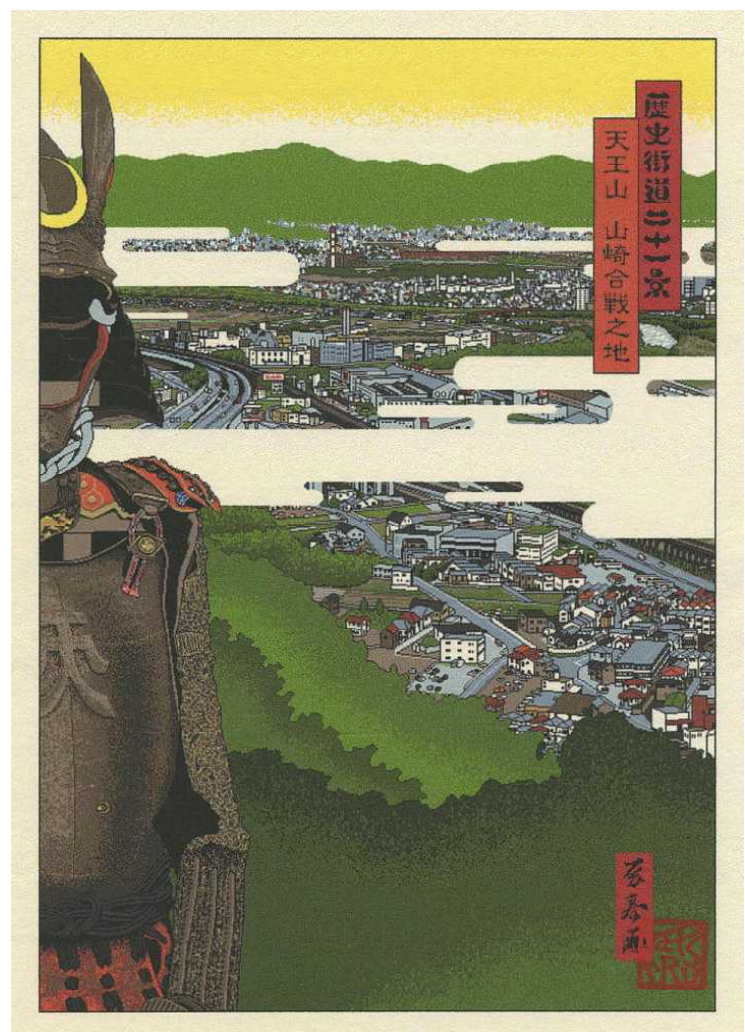


Arima Onsen town
2001 84 × 60cm



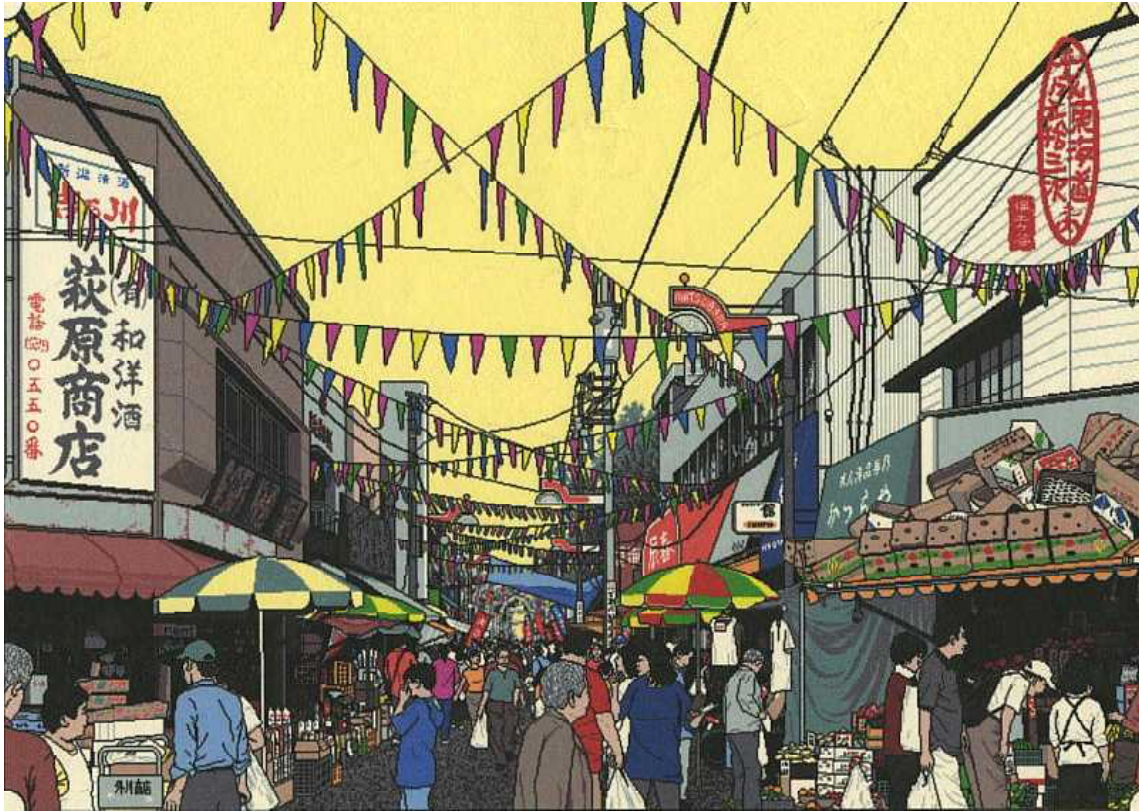
Mishima Station

2004 52 × 73cm



Tennozan ancient battlefield

2001 84 × 60cm



Shopping street, Hodogaya 2004 52 × 73cm

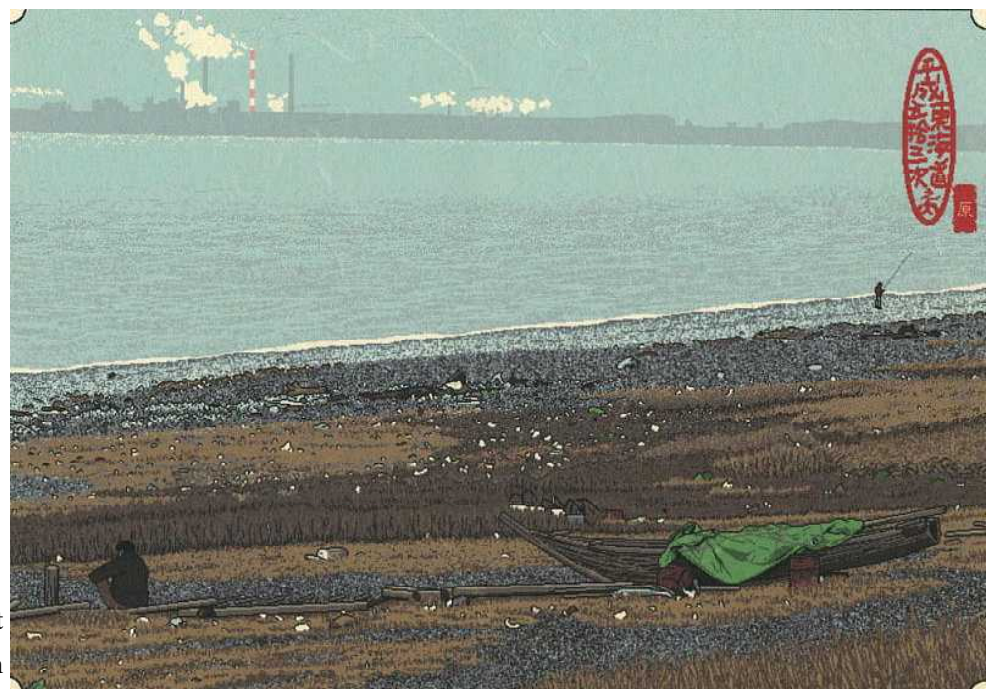


Genkyuen garden 1999 84 × 60cm



Kawasaki-Daishi temple

2004 73 × 52cm



Tagonoura coast

2005 52 × 73cm

<真正証明書と割り印>

日本では古来より、公的文書などの真正性を証明するために印章（はんこ）を押印する文化があります。本作品においては、岡本辰春による真作であることを保証し、不正や偽造を防止するため「割り印」の手法を取り入れています。作品本体と真正証明書の二つにまたがるように同一の印章を押印することで、両者の不可分な結びつきを証明します。

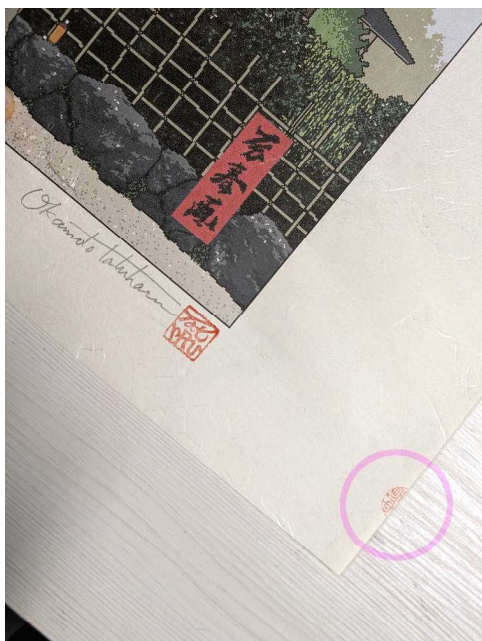
唯一無二の結びつき

分割された印影は、その証明書が当該作品のためだけに発行された唯一のものであることを証明します。

偽造および、すり替えの防止

双方の印影が一致することで、証明書の複製や他作品へのすり替えを強固に防ぎます。

作品と証明書を重ね合わせることで一つの完全な印影が再現され、作品の真実性と価値が恒久的に保証されます。



自作品



真正証明書

<制作方法について>

制作方法の詳細は公表していませんが、パソコンでグラフィックソフトを使い、マウスを筆で描くように操って原画を制作します。

その後、インクジェットプリンターで和紙にプリントアウトすることで作品が完成します。

緻密かつ根気のいる作業により、作品完成までは約1ヶ月を要します。

各作品は1点に限りプリントされます。そして落款印、直筆のサイン、

「1／1」というエディション・ナンバーを記入し、作品との割り印を押した真正証明書を添えることで、デジタルアートの価値を最大限に高めることを目指しています。

<連絡先> tatuharu@gmail.com

ウェブサイト



お時間とご関心をいただきありがとうございます。